

松江市 報道提供資料

令和 6 年 10 月 24 日

件名 「小泉八雲朗読のしらべー怪談百式拾」について

10 月 27 日（日）に来待ストーンにて「小泉八雲朗読のしらべ」を開催しますので、お知らせします。

取材の際は以下の点にご注意ください。

<取材についての注意点>

- ・公演当日は報道腕章着用の上、取材を行ってください。
- ・出演者に直接取材を希望される場合は、必ず担当課の了承を得て行ってください。
※リハーサルの進行等によって、出演者への取材をお断りする可能性があります。
※公演後の取材はお引き受けできません。
- ・会場が非常に狭く、撮影スペースを確保することができないため、本番の様子は取材できません。

<参考>

- (1) 日 時 令和 6 年 10 月 27 日（日） 開場 17:00 開演 18:00
- (2) 会 場 来待ストーン
- (3) 出 演 佐野史郎、山本恭司、小泉凡
- (4) 構 成 1 部 講演 2 部 朗読 LIVE
- (5) 入場料 全席指定 一般 4,500 円、大学以下 2,000 円
- (6) その他 会場の来待ストーン周辺を、宍道高校の生徒などがつくった光のオブジェが
彩ります。

【問い合わせ】

文化スポーツ部 文化振興課 担当：松田・平塚 0852-55-5517

怪談

KWAIDAN
LAFCAUDIO
HEARN

かいだん
ひゃくにじゅう

百式拾

八雲がつむいだ怪談は、

東洋と西洋、人と自然、生者と死者、

目に見える世界と目に見えない世界をつないでいく……

「怪談百式拾」ご期待ください！

小泉八雲朗読のしらべ

脚本・朗読 佐野史郎

音楽 山本恭司

監修・講演 小泉凡



会場周辺を
地元の高校生たちが
制作した光のオブジェが
彩ります。

来場者に来待石の
マグネットをプレゼント！

2024

10/27 [日]

開演 18:00
(開場 17:00)

〈会場〉

モニュメント・ミュージアム
来待ストーン

入場料(全席指定・ワンドリンク付) 一般 4,500円・大学生以下 2,000円

※未就学児入場不可※座席を指定することはできません。

チケット販売 チケットぴあ Pコード:529119

8月30日(金) 10:00～ チケット発売開始

共催：小泉八雲朗読のしらべ実行委員会、松江市 協力：しんじ来待石プロジェクト、島根県立宍道高等学校

後援：(一社)松江観光協会、(一社)八雲会、小泉八雲記念館、山陰中央新報社、朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞社、中国新聞社、島根日日新聞社、共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、NHK松江放送局、TSKさんいん中央テレビ、BSS山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン

お問い合わせ：小泉八雲朗読のしらべ実行委員会事務局(松江市文化振興課内) TEL 0852-55-5517 / Email bunka-kakari@city.matsue.lg.jp

題字：nanami nanasawa 写真：Toru Nishikawa



小泉八雲朗読のしらべ

〈1部〉講演 〈2部〉朗読LIVE



小泉八雲
(ラフカディオ・ハーン)

写真:小泉八雲記念館

小泉八雲の怪談作品創作の最大の協力者である小泉セツが、2025年秋からはじまるNHK朝ドラ「ばけばけ」の主人公のモデルに決まり、松江は喜びに湧いています。セツがいなければ、八雲の再話作品は生まれなかったと言っても過言ではないでしょう。今年は八雲の代表作『怪談』出版から120年。タイトルはスバリ「怪談百式拾」です。分断・対立・戦争という人間中心主義の矛盾に苦しむ現代の人々に「つながりの感覚」を与えてくれる、それが「怪談」の現代的意味ではないでしょうか。

佐野史郎
sano shiro



俳優。島根県松江市出身。

1975年、劇団シェイクスピア・シアターの創立に参加。1980年、劇団状況劇場(唐十郎主宰)に入団。退団後、1986年林海象監督「夢みるように眠りたい」で映画主演デビュー。

1992年テレビドラマ「ずっとあなたが好きだった」(TBS)のマザコン男「冬彦」役が社会現象となる。1999年、映画「カラオケ」で初監督。2006年、植田正治の写真をモニターした映像作品「つゆのひとしく」(DVD/2006年/東映アニメーション)を監督。石井輝男監督「ゲンセンカン主人」など出演作多数。アレクサンドル・ソクーロフ監督「太陽」、カン・ジュギョ監督「マイウェイ」など海外作品にも出演。チェコのイジイ・バルタ監督によるラフカディオ・ハーン原作「雪女」ではプロデューサーとして名を連ねる。

ギターの山本恭司とは松江南高校の同級生である。

山本恭司
yamamoto kyoji



ミュージシャン。島根県松江市出身。

15歳でギターをはじめ、18歳でヤマハ・ネム音楽院に入学。その頃より天才ギタリストとしての呼び声高く、在学中にBOWWOWのリード・ギタリスト、リード・ボーカリストに抜擢される。デビュー当時は、キッスやエアロスミスとのツアーが大きな話題を呼び、豪快で圧倒的なサウンドとギターテクニックにより常に日本のロック・シーンをリードしてきた。その後、VOW WOWを結成しロンドンをベースにヨーロッパ、アメリカで約4年間活動。イギリスでチャートインするなど海外での評価も高く、海外有名アーティストへの影響力も大きい。

バンド活動以外にも、ギター・インストゥルメンタル・アルバムのリリースやジャズ・フュージョン系ミュージシャンとのセッション、アコースティックの弾き語り、最近では俳優・佐野史郎との「朗読のしらべ」の音楽を担当するなど、他アーティストのプロデュースに至るまで、その幅広い音楽性を武器に世界の音楽シーンで活躍している。

小泉 凡
koizumi bon



東京都出身。

成城大学大学院で民俗学を専攻後、1987年に松江へ赴任。妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に生かす実践研究や、小泉八雲の「オープン・マインド」を社会に活かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。俳優・佐野史郎、ミュージシャン・山本恭司との「朗読のしらべ」に参画。「2022年度全国日本学士会アカデミア賞(文化・社会部門)」を受賞。主著に『民俗学者・小泉八雲』(恒文社、1995年)、『怪談四代記—八雲のいたずら』(講談社、2014年)、『小泉八雲と妖怪』(玉川大学出版、2023)ほか。小泉八雲曾孫。日本ペンクラブ会員。

小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長・島根県立大学短期大学部名誉教授。

会場の
ご案内

モニュメント・ミュージアム
来待ストーン

- 松江駅から車で約23分(14km)
- 出雲空港から車で約16分(10km)
- JR来待駅から徒歩で約15分
尖道町東来待1574-1

松江駅から会場まで無料送迎バス運行(事前予約要)

乗車を希望される方は、①代表者名②乗車人数③代表者の緊急連絡先(携帯電話の番号)を10月22日(火)までに事務局(bunka-kakari@city.matsue.lg.jp)にお知らせください。

[時間] 松江駅16:30→来待ストーン17:00 / 来待ストーン20:45→松江駅21:15

